

ボランティア活動のてびき

(平成19年9月1日改訂)

-
- ・ 知床のボランティア活動とは
 - ・ 知床でボランティアをするには
 - ・ 活動の心得
 - ・ 登録制度について
 - ・ 活動までの手順
 - ・ 活動中の保険について
 - ・ 知床自然教育研修所(宿泊施設)
 - ・ 活動の装備と持ち物
 - ・ F A Q
-

知床のボランティア活動とは

知床の自然のために何か行動したい。そんな思いや気持ちを持っている方を対象に、知床財団では森づくり作業や普及啓蒙活動などをお手伝いいただくという形でボランティア活動の場を提供しています。

その活動を通して知床の自然環境の保全に貢献するだけでなく、自然に触れ、理解することで、たくさんの人に知床のサポーターとなってもらうことを目的としています。

お問い合わせ先
知床財団 ボランティア担当 Eメール: volunteer@shiretoko.or.jp 電話: 0152-24-2114

知床でボランティアをするには（必ずお読みください）

ボランティア活動の心得

ボランティアの皆さんへのお願いしたいこと

人との和を大切にしてください。

ここでの活動の多くは共同作業となります。同じ目的のもと行われる作業一つ一つは、人と人との信頼関係で成り立っていることを常に意識してください。

自ら事故防止に努めてください。

ここでの活動の多くは野外での作業です。安全管理についてスタッフは充分配慮していますが、一人一人の自己管理が事故を防ぐためには必要です。作業時は常に注意を怠らず、事故につながることをないよう心掛けてください。また、自分の体力と健康面を充分考えて作業に参加してください。

知床の環境を理解し、無理な行動を取らないでください。

知床半島は厳しい自然環境を有しています。活動中は、気象の変化やヒグマ出没など予期せぬ事態が起こることも考えられます。スタッフの指示を常に意識して行動してください。

目的を明確にしてください。

ここでのボランティア活動は、知床の自然を支える活動であり「観光」ではありません。この活動に参加するボランティアの皆さんは、知床の自然環境の保全を担う一員としての意識をもって行動してください。

この活動の主旨や上記の「お願い」に同意いただけない方、また他人に迷惑をかける行為をする方などについては、ご参加をご遠慮していただく場合があることをご了承ください。

ボランティア登録制度について

知床でのこのボランティア活動に参加するには、ボランティア登録が必要です。

2005 年度末のボランティア登録者は約 90 名、全国各地の 10 代から 70 代までの幅広い方々で構成されています。

ボランティア登録すると、ボランティア活動に参加できる他、活動時に加入する保険の費用免除、活動時に宿泊施設（知床自然教育研修所）が割引料金で利用できるなどの利点があります。またボランティアの皆さんへ向けてメールでの情報発信を行う他、年に一度（3 月末）には「ボランティア通信」をお届けします。

初めて活動に参加する方は、その初回の活動をもって自動的にボランティア登録されます。その際には、事前に登録に必要な生年月日や緊急連絡先などの個人情報をお聞きする他、活動日当日に登録費として 2,000 円()をご負担いただきます。また、このボランティア活動の主旨に賛同することを参加条件としています。

- () 登録費内訳（初回分の保険料・初回登録時や登録後の活動に掛かる諸経費など）
また、登録を取り消しても、登録費のご返金はいたしかねますのでご了承ください。

ボランティア登録するために必要な条件

- ・ 知床の自然のために何かしたいという気持ちがある方。
- ・ 野外での活動が可能で、原則的に 18 歳以上の方。
- ・ この活動の主旨に賛同される方。
- ・ 初回活動時のみ登録費として 2,000 円を負担していただきます。

ボランティア登録するための手順

- ・ ボランティア募集日に応募、ボランティア担当者へ問い合わせ。
- ・ 登録用紙に必要事項を記入して担当者へ返信。
- ・ 知床に到着、登録費を納付。
- ・ 登録完了、ボランティア活動へ。

ボランティア登録すると

- ・ 活動時に加入する国内旅行障害保険の費用を知床財団が負担します。
- ・ 割引料金で宿泊施設（知床自然教育研修所）が利用できます。
- ・ メールでの情報発信が受けられます。
- ・ 年に一度（3 月末）「ボランティア通信」を発行します。

登録期間に特に定めはなく、本人からの登録取り消しの申し出がない限り登録は継続されます。なお、なんらかの理由でメールが不通になるなど、連絡が取れなくなった場合は、登録を取り消す場合もあるのでご了承ください。登録内容に変更のある方、登録取り消しをご希望の方は、ボランティア担当までお知らせください。

ボランティア活動までの流れ

すでにボランティア登録済みの方は、登録に関する手続きは不要です。

ボランティアのホームページなどでボランティア募集日と活動内容を確認。

ボランティアについてのその他の情報もご覧下さい。「知床でボランティアをするには」の各項目を必ずお読みください。

知床財団ボランティア担当へ活動希望日の一週間前までにメール(電話・ファックス)で問い合わせ(名前・連絡先・年齢・参加希望日を明記してください)。

活動についての説明やボランティア登録や保険加入手続きがありますので、活動希望日の1週間前までにメール(電話・ファックス)にてお問い合わせください。また、活動によっては受け入れ人数に限りがありますので、定員に達しましたら参加をお断りしなければならない場合もあることをご了承ください。

なお、添付ファイルのやり取りがありますので、できるだけパソコン等のメールでお問い合わせくださるようお願いいたします。

ボランティア担当から返信。添付の登録用紙に必要な事項を記入して担当まで再返信。その後、知床への到着日や到着方法・活動日程の確認などを経て、参加決定。

活動前にボランティア登録や保険加入に必要な情報(名前・生年月日・緊急連絡先等)をお聞きするために、登録用紙を添付します。ご記入のうえ、ご返信ください。

知床への公共交通機関でのアクセスは、1日数本と限られていますので、余裕を持った日程でお越しください。また、車でお越しの方も、お帰り時間などに余裕を持って参加してください。

知床へ到着。ボランティア担当者顔合わせ。
ご挨拶と活動に必要な手続き(登録費の納付等)など。

活動日当日に到着の方はボランティア活動へ。活動日前に到着し、宿泊施設(知床自然研修所)を利用希望の方は、利用の方法などを説明します。

ボランティア活動

終日活動(朝~夕方)。活動によっては終了が日没近くになることもあります。お帰りの日程は余裕を持ってご参加ください。また、野外での活動については、天候によっては活動内容が変わることもあらかじめご了承ください。

活動終了

当日お帰りの方は、それぞれ解散。活動終了後も後泊する場合は研修所へ。宿泊した方は、退去の手続きを経てそれぞれ解散。おつかれさまでした。

ボランティア活動中の保険について

ボランティア活動中の事故に備えて、活動する皆さんは国内旅行障害保険（日本興亜損保）に加入します。ボランティア登録している方の保険料は知床財団が負担し、加入の手続きもこちらで行います。

ボランティア登録者が加入する国内旅行障害保険の概要

	補償期間	掛け金 (円/人)	補償金額(円)				その他	
			通院日額	入院日額	後遺症	手術		死亡
国内旅行障害保険	3泊4日	500	3000	6000	1,195万	なし	1,195万	通院・入院は1日から補償

保険金の種類		保険金をお支払いする場合	お支払いする保険金	保険金をお支払いできない主な場合	
基本契約	ケガの事故	死亡保険金	国内旅行行程中の事故によるケガが原因で、事故の日から180日以内に亡くなられたとき。	死亡・後遺障害保険金額の100%	<ul style="list-style-type: none"> 故意によるケガ 自殺行為、犯罪行為または闘争行為によるケガ 無資格運転、酒酔い運転をしている間のケガ 地震、噴火、津波、戦争、暴動などによるケガ ピックル等の登山用具を使用する山岳登山、ハンググライダーなど危険なスポーツをしている間のケガ 道路以外の場所で自動車、オートバイ、モーターボートによる競技、競争、興業によるケガ 頸部症候群(いわゆる「むちうち症」)または腰痛で他覚症状のないもの レーサー、競輪選手など危険な職業に従事している間のケガ
		後遺障害保険金	国内旅行行程中の事故によるケガが原因で、事故の日から180日以内に身体の一部を失ったり、その機能に重大な障害を永久に残されたとき。	その程度に応じて死亡・後遺障害保険金額の3~100%	
		入院保険金	国内旅行行程中の事故によるケガのため、入院(入院に準じた状態を含みます。)されたとき。	事故の日から180日以内の入院日数に対して、1日につき入院保険金日額をお支払いいたします。	
		手術保険金	入院保険金をお支払いする場合で、そのケガの治療のために手術を受けられたとき。	入院保険金日額に手術の種類に応じて定めた倍率(10倍、20倍または40倍)を乗じた額をお支払いいたします。(例)スポーツ中にアキレス腱を切断し、入院して手術(観血手術)を受けられた場合入院保険金日額の10倍をお支払いいたします。	
		通院保険金	国内旅行行程中の事故によるケガのため、通院(往診を含みます。)されたとき。	平常の生活または業務ができる程度になおった日までの通院日数(往診日数を含みます)に対し90日を限度として通院保険金日額をお支払いいたします。 注)いかなる場合でも事故の日から180日以内を限度とします。	

- ・死亡保険金・後遺障害保険金のお支払いは保険期間(保険のご契約期間)を通じ合計してご契約の保険金額が限度となります。
- ・国内旅行総合保険の基本契約、および国内航空傷害保険の保険金は、健康保険、労災保険、生命保険、加害者からの賠償金などと関係なくお支払いいたします。(日本興亜損保ホームページより抜粋)

補償の適用範囲など詳しい保険内容は日本興亜損保のホームページをご覧ください。または、ボランティア担当までお問い合わせください。

<http://www.nipponkoa.co.jp/> 「レジャーの保険」 「国内旅行障害保険」

*この保険で補償される範囲や金額には限りがありますので、保険内容がご心配な方は、各自で保険に加入することをお勧めします。また、知床までの行き帰り等の移動時や、ボランティア活動以外の目的での滞在時については、この保険の適用を考慮していませんので、各自でご検討ください。

*活動の拠点である知床自然センターの周辺には総合的な医療施設はありません。ボランティア活動時の安全管理にスタッフも充分配慮していきませんが、ボランティアの皆さん各自の安全管理と健康管理の徹底をお願いしています。

知床自然教育研修所（宿泊施設）

知床自然教育研修所は、知床国立公園や周辺地域での調査研究、ボランティア活動、研修や視察を行う人が利用できる自炊式の宿泊施設です。

ボランティア登録者の皆さまは、ボランティア活動時に宿泊が可能です。別途宿泊費が必要ですが、その一部を知床財団が補助していますので、割引料金でご利用いただけます。活動期間の前後に宿泊することも可能ですので、ご検討の方はボランティア担当者までお問い合わせください。

* 当施設の宿泊に関しては、ボランティア登録者でも、ボランティア活動以外での目的の場合はご利用できませんのでご了承ください。

設備

共同の台所、食堂、風呂、トイレのほか、6部屋（10帖×2部屋、8帖×4部屋）が完備されています。テレビ、洗濯機、冷蔵庫、炊飯器、電子レンジ、トースター、ガス台、調理器具、食器、調味料、米が備えられています。

* 自炊をする方は、米・調味料以外の食料品については各自ご用意ください。

利用に際してのお願い

- * 研修所は共同の宿泊施設です。周りの人に配慮して、清潔に利用しましょう。
- * 退去時には各自で掃除をしていただきます。
- * 宿泊時に、他の利用者と相部屋（男女別）になることもありますので、あらかじめご了承ください。

研修所の所在地

北海道斜里郡斜里町ウトロ東

* 電話・インターネット設備はありません

研修所周辺の交通

知床自然センターまで：車で10分（約5キロ）

ウトロバスターミナルまで：徒歩10分

スーパーやコンビニエンスストアまで：徒歩10分

知床自然教育研修所は海を見下ろす高台の上にあります。

- ・ ウトロ交番の向かいの坂を上り、突き当たりを左折します。
- ・ さらに進んで、突き当たりを左折します。
- ・ まっすぐ進むと、突き当たりの木立の中に研修所があります（町営温泉夕陽台の湯と同じ敷地です）。

【ウトロの地図】



1. ウトロバスターミナル
2. スーパーみたに
3. セイコーマート（コンビニ）
4. 郵便局
5. セブンイレブン
6. ウトロ漁村センター
7. 消防署
8. 夕陽台の湯（温泉：夏期のみ）
9. 知床グランドホテル
10. 知床プリンスホテル
11. 知床花ホテル
12. 知床第一ホテル

ボランティア活動の装備と持ち物

野外でのボランティア活動を行う場合、下記のような持ち物が必要になります。

- ・弁当または弁当箱（野外で食事をとる場合があります。知床自然センターでは弁当は販売していません）
- ・水筒
- ・雨具（セパレートタイプのもの。防水・透湿性のあるゴアテックス製などが望ましい。ただし、野外での活動の場合は汚れるので、素材にこだわらず汚れても良い雨具を使うことをお勧めします）
- ・帽子
- ・軍手
- ・トレッキングシューズ
- ・長靴（森林再生作業時や積雪期の活動の場合。貸し出しも可能です。）
- ・セーターやフリースなどの防寒着（夏でも朝晩や悪天時は寒い場合があります）
- ・タオル
- ・筆記用具
- ・リュック（自分の荷物が入る程度の大きさ）
- ・長袖のシャツと長ズボン（なるべく速乾性のある化繊のもの）

あれば便利なもの

- ・双眼鏡
- ・図鑑

宿泊施設（知床自然教育研修所）を利用する場合

- ・寝間着・歯ブラシ・お風呂道具（シャンプーなども）など宿泊に必要なもの
- ・自炊をする場合は米・調味料以外の食材



* 季節や活動内容によって必要なものは変わりますので、ボランティア担当までご相談下さい。また、こちらでお貸しできるものもあります。

・FAQ

Q 1 : ボランティアをしたいけれどどんなことができるの？

A 1 : 森を再生させる森づくり作業のほか、知床を訪れるたくさんの人々に対しての普及・啓蒙活動などがボランティア活動の中心となります。

Q 2 : 誰でもボランティア活動できるの？

A 2 : 難しい技術が必要とされる活動はほとんどありません。原則的には、野外での活動が可能な 18 歳以上の方で、知床の自然のために何かしたい！という気持ちをお持ちで、この活動の主旨に賛同してくれる方であれば、どなたでも参加していただけます。ただし、初めて参加される方は、ボランティア登録が必要となります。

Q 3 : お金はかかるの？

A 3 : 初参加時のみ登録費として 2,000 円が必要です。以降の活動に参加費等のお金は掛かりません。宿泊施設（知床自然教育研修所）をご利用の方は、別途宿泊費と食材費（自炊）などが必要です。

Q 4 : いつボランティア活動できるの？

A 4 : ボランティアさんにぜひとも来ていただきたい！という日には、日時とその日の主な活動内容とあわせて知床財団 HP のイベントカレンダーでお知らせしています。そちらでボランティア募集日程をご参照の上、ボランティア担当までお問い合わせください。

Q 5 : どうやって問い合わせればいいのか？

A 5 : 参加希望日の 1 週間前までに知床財団ボランティア担当まで電子メール（volunteer@shiretoko.or.jp）で、参加希望日のほか、お名前、ご連絡先、ご年齢、などをお知らせ下さい。メールをいただき次第、こちらからお返事をいたします。なお、電話やファックスでのお問い合わせに関しては、お返事が遅れる場合もありますのでご了承ください。

Q 6 : ボランティア活動にはどんな人たちが参加しているの？

A 6 : 自然大好きな大学生の皆さんから、定年退職後の時間を使って来ていただいている方など、年齢も性別も職業もさまざまな方たちが全国各地からはせ参じていらっしゃいます。共通項は知床の自然を思う気持ち。

Q 7 : 作業の際の持ち物は？

A 7 : ボランティア活動には森づくり作業など野外で行われるものが多くあります。基本的には外で作業できる服装、足回りなどをご用意下さい。詳しくは「ボランティア活動の装備」をご覧ください。

Q 8 : 知床までどうやって行けばいいのか？

A 8 : 知床までのアクセス・交通情報は知床自然センターのホームページなどをご覧ください。

Q 9 : 半日しか活動できないのですが、参加できますか？

A 9 : ほとんどの活動は終日を予定しています。活動によっては夕方遅くに終了する場合があります。また、移動が容易でない地域での活動もあり、最低でも 1 日単位でのご参加をお願いしています。

Q 10 : 活動中にケガをしたらどうなりますか？

A 10 : 活動中に発生した事故に備えて、活動される皆さんにはこちらで国内旅行障害保険加入の手続きをしています。ただし、この保険で全ての事故やケガを補償できるとは限りませんので、保険内容がご心配な方は、各自で保険に加入することをお勧めします。また、活動中の安全管理にはスタッフも充分配慮しておりますが、ボランティアの皆さんも充分気を付けて活動を行ってください。

Q 11 : 遠方からの参加ですが、宿泊施設はありますか？

A 11 : 知床自然教育研修所という簡易宿泊施設をご利用いただけます。